フタバアオイ
Asarum caulescens Maxim.

ウマノスズクサ科
Aristolochiaceae

カテゴリー
大分県　準
環境庁　掲載なし

選定理由　県内での生育地は各地に散在し，しばしば群生して個体数はかなり多い。植生の遷移や森林伐採などによる生育環境の変化で，生育状態の悪化が懸念される。

県内分布　耶馬渓地区，英彦山･犬ヶ岳山地，日田低地･丘陵地，玖珠丘陵地･山地，九重火山群，由布･鶴見火山群，大分川･大野川丘陵地，大野川上流域，北川上流域

分布域　本州(福島以南)，四国，九州(福岡･熊本･大分･宮崎)

生育環境　丘陵地や低山地の谷林内。

現状　植林や森林伐採による環境の変化で，消滅したり，個体数の減少した所がある。

クロフネサイシン
Asarum dimidiatum F. Maekawa

ウマノスズクサ科
Aristolochiaceae

カテゴリー
大分県　II
環境庁　II

選定理由　県内の生育地は点在し，個体数は少ない。林縁の生育地は植生遷移の進行による環境変化で生育状態が悪化し，生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布　英彦山･犬ヶ岳山地，九重火山群，由布･鶴見火山群，大分川･大野川丘陵地，祖母･傾山地，北川上流域

分布域　四国，九州(福岡･熊本･大分･宮崎)

生育環境　低山地や山地の林縁や林内。

現状　ズズダケが密生して衰退した生育地がある。

サンヨウアオイ
Asarum hexalobum (F. Maekawa) F. Maekawa

ウマノスズクサ科
Aristolochiaceae

カテゴリー
大分県　準
環境庁　掲載なし

選定理由　主として常緑樹林内に生え，県内の生育地は限られている。森林の伐採で生育環境が悪化し，また，人による採取で生育地の減少が懸念される。

県内分布　大分川･大野川丘陵地，豊後水道域，豊後水道後背地域

分布域　本州(中国地方西部)，九州(福岡･佐賀･熊本･大分･宮崎･鹿児島)

生育環境　低地や丘陵地の林内。

現状　生育地は保存のよい常緑樹林内に限られているが，個体数はかなり多い。植林されて生育環境の悪化した所がみられる。

備考　国立公園指定植物［瀬戸内海］